

MINAMATA



みなまた 市議会だより

第96号

令和5年11月1日

編集 みなまた市議会
だより編集委員会

発行 水俣市議会
電話61-1661

<http://www.city.minamata.lg.jp>

E-mail: [gikai@city.](mailto:gikai@city.minamata.lg.jp)

[minamata.lg.jp](http://www.city.minamata.lg.jp)



湯の鶴神社の紅葉

9月定例会の報告

専決処分により承認された補正予算

【令和5年度会計別補正予算】

(千円)

会計名	補正額	補正後の額
一般会計(第6号)	26,888	16,089,722
一般会計(第7号)	10,017	16,099,739

主な補正

総務産業委員会

●公共土木施設災害復旧工事

1908万円

6月から7月の大雨で崩壊した日本一長い運動場線の法面の復旧工事費等です。

厚生文教委員会

●省エネ家電製品買換え促進補助金

1000万円

6月議会にも提案された省エネ性能の高いエアコンと冷蔵庫への製品の買換えに対する補助金の追加分です。

可決された補正予算・条例など

【令和5年度会計別補正予算】

(千円)

会計名	補正額	補正後の額
一般会計(第8号)	118,520	16,218,259
国民健康保険(第2号)	29,865	3,659,105
介護保険(第2号)	109,238	3,857,090
病院事業(第1号) (収益的支出)	26,036	7,936,534
水道事業(第2号) (資本的収入)	19,715	41,985

条例の一部改正

総務産業委員会

●水俣市空家等の適切な管理に関する条例の一部を改正する条例

空家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正に伴い制定するものです。

厚生文教委員会

●水俣市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部改正に伴い制定するものです。

●水俣市学童クラブの設置等に関する条例の一部を改正する条例

水俣市立水俣第二小学校の一部を二小ふれあい学童クラブとして新たに利用すること等に伴い制定するものです

●水俣市病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例

令和5年10月1日から施行された消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)に対応するため制定するものです。

主な補正予算

総務産業委員会

●キャッシュレスキャンペーン委託料

5187万円

市内事業者の支援を目的に、市内の対象店でPayPayのキャッシュレス決済を利用した場合、最大30%のポイントを付与するキャンペーンにかかるものです。

●物価高騰対策事業補助金

1047万円

畜産配合飼料の価格高騰に対する支援のための補助金です。

厚生文教委員会

●物価高騰対策事業補助金

743万円

市内の高齢者施設等を対象に、電力、ガス、食料品等の物価高騰分を支援するための補助金です。

●保育所・認定こども園物価高騰対策支援金

260万円

保育施設等に対し、光熱水費及び燃料費の上昇分に対して一部支援を行うものです。

工事請負契約の締結

総務産業委員会

●生態系に配慮した渚造成整備（護岸その7）工事

工事内容

コンクリート打設工事

基礎捨石設置工事

被覆石設置工事

契約金額 1億9679万円

契約先

坂口・開田特定建設工事共同企業体

代表者

株式会社 坂口組

代表取締役社長 坂口 敬久

その他の

総務産業委員会

●水俣市過疎地域持続的発展計画の変更について

文言の変更及び過疎対策事業債充当予定事業の追加による変更

●市道の路線廃止

既設の市道古賀町7号線を廃止するもの

●市道の認定

終点部を変更した古賀町7号線と汐見町12号線を認定するもの

陳情

厚生文教委員会

●加齢性難聴者の補聴器購入に公的助成を求める陳情について

（継続審査）

人事

●固定資産評価審査委員会委員の選任について

田中 孝典 氏（天神町）

梅下 正孝 氏（大川）

遠山 正行 氏（陣内）

特別委員会の設置

●一般会計決算特別委員会

委員長	木戸理江
副委員長	松本和幸
委員	真野頼孝
	高岡朱美
	森川武治
	淵上美緒
	杉迫一樹
	松本和幸

賛成:11 反対:3
により可決

賛否の分かれた事案

発言取消しを求める動議

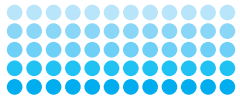
会派	真志会					光政会		自民新未来		I's水俣		日本共産党		公明党	未来会	こども	参政党
議員名	杉本康宏	木戸理江	小路貴紀	桑原一知	真野頼隆	松本和幸	岩村龍男	森川武治	田口憲雄	杉迫一樹	藤本寿子	高岡朱美	平岡朱	牧下恭之	吉野誠	淵上美緒	
賛否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	否	否	否	退席	賛	賛	賛	

賛成討論

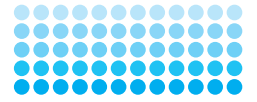
- 質問通告のALPS（アルプス）処理水を意図的に汚染水と言い換えたことは議長への暴挙、議会に対する冒瀆、答弁を作成する執行部や関係職員へのだまし討ちであり、議場の秩序を乱す行為である。議会をいち早く正常化させるためにも、発言取消には賛成である。
- アルプス処理水を汚染水と表現することで風評被害を助長してしまう可能性があることは誰もが容易に想像できる。アルプス処理水とは安全基準を満たすまで浄化した水のことで、汚染水とは全くの別物。誤った情報を発信することはあってはならないと思う。
- 処理水として通告したものを途中で汚染水と変えれば執行部の意図していない形で議事録に残る。安全性については現在予測の段階で今後注視する必要はある。安全だった場合に後に汚染水という言葉による風評被害を生まない為にも言葉選びを慎重にして頂きたい。

反対討論

- 汚染水という、平岡朱議員の発言は、議会を代表して言ったことでもなく、懸念する思いを議会の場で議論しようとしたことである。発言取り消しは不当である。議員の発言は確保されるべきで、動議には、反対である。
- どの規則に抵触するのか明確な答えがない中での取り消しは許されない。現地漁業関係者は海洋放出が行われることで風評被害が再燃すると反対している。水俣病で健康被害、風評被害に苦しんだ経験に重ね、放出中止を呼びかけることが、関係者に寄り添うことだ。



常任委員会の報告



* 各常任委員会で交わされた主な質疑の内容です。

厚生文教

委員長:牧下 副委員長:木戸
岩村・小路・杉迫・田口・平岡・淵上

(9月定例会)

専決処分の報告及び承認1件、条例の一部改正3件、補正予算4件、決算認定及び剰余金処分1件、決算認定3件、継続中の陳情1件

- 議第66号 専決処分の報告及び承認について
 専第11号 令和5年度水俣市一般会計補正予算(第7号) 中付託分について
 電力・ガス・食料品等価格高騰の緊急支援のため、省エネ家電製品買換え促進補助金を計上している。
- 議第68号 水俣市学童クラブの設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 水俣市立水俣第二小学校の教室の一部を二小ふれあい学童クラブとして新たに利用することに伴い、従前からの学童クラブの位置表記に加えて、第二小学校の位置を表記するもの。
- 議第70号 水俣市病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について
 令和5年10月1日から施行される消費税の適格請求書等保存方式、インボイス制度に対応するため、消費税の端数処理について、10円未満切捨てを1円未満切捨てに改めるもの。
- 議第71号 令和5年度水俣市一般会計補正予算(第8号) 中付託分について
 高齢者施設等に係る物価高騰支援事業、水道事業会計負担金を計上している。
- 議第72号 水俣市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
 質疑—標準準拠システム導入に伴うシステム改修の内容は
 答弁—データの整理等を行うシステム改修であり、標準準拠システムへスムーズに移行できるようにするための準備作業である。
- 議第74号 令和5年度水俣市病院事業会計補正予算(第1号)
 新型コロナウイルス感染症関連補助事業の事業費確定に伴う補助金返還金などの過年度損益修正損の増額等を計上している。
- 陳第1号 加齢性難聴者の補聴器購入に公的助成を求める陳情
 継続審査を要するものと決定

総務産業

委員長:真野 副委員長:高岡
桑原・杉本・藤本・松本・森川・吉野

(9月定例会)

専決処分の報告及び承認2件、条例の一部改正1件、補正予算2件、その他の議決事件3件、契約の締結1件、決算認定及び剰余金処分1件、決算認定1件

- 議第66号 専決処分の報告及び承認について
 専第10号 令和5年度水俣市一般会計補正予算(第6号) について
 質疑—農林水産施設災害復旧費の災害応急復旧とはどのようなものか
 答弁—災害により、普段使われている林道が路面の崩壊等のため通行できなくなった際に、応急復旧を行うもの。
 質疑—路面の崩壊が起りやすい場所の特徴は
 答弁—谷など水の通り道となり、砂利が流されるところで繰り返し崩壊が起きやすい。
- 議第71号 令和5年度水俣市一般会計補正予算(第8号) 中付託分について
 質疑—森林環境税の導入に伴う対応するシステム改修に関連して、市に譲与される森林環境譲与税の用途は
 答弁—主に人工林の整備や林道の整備、森林の鳥獣害対策等に使われている。今後は、市や林業事業体が管理する森林の間伐や再造林等といった施業への活用の増加も見込まれる。
 質疑—キャッシュレスキャンペーンについて、前回実施した際の事業者や市民からの反応は
 答弁—事業者からは、おおむね売上が伸びたとの意見があった。市民からは、スマートフォンがないから利用できないとの意見があることを予想していたが、そのような意見はなかった。事業実績によると、60代以上の利用もかなり多かったため、今回再びキャンペーンを実施することとした。
- 議第77号 工事請負契約の締結について
 質疑—工事の進捗状況は
 答弁—現在令和4年度予算を繰り越して実施している工事が6割程度進んでおり、年内に完了する予定である。本議案が可決されれば令和5年度予算分の工事を同様に進めていく。
 質疑—工事が完了した藻場の状況は
 答弁—今年6月に現地を確認したところ、ヒジキ等の海藻の定着が確認された。



あなたの声を市政に

紙面から動画にリンク

各議員の写真の下の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問の動画をご覧いただけます。
※視聴の際のデータ通信料は利用者の負担となります。

●小路 貴紀

1. 公共の施設及びサービスの機能強化について
2. ごみの分別について
3. 中学校部活動の地域移行について

●平岡 朱

1. 水俣病の歴史と教訓を伝える取組について
2. 東京電力福島第一原発の処理水海洋放出に対する水俣市の受け止めについて
3. 大規模風力発電計画について

●杉迫 一樹

1. 民間事業者の合理的配慮提供の義務化への対策と支援について
2. 共生社会に向けたすべての人へのコミュニケーションの円滑化について

●森川 武治

1. 商業振興について
2. 観光振興について

●淵上 美緒

1. 空き家対策について
2. 森林の管理について
3. 新型コロナワクチンについて

●藤本 寿子

1. 水俣市の文化財を活かしたまちづくりについて
2. 川内原子力発電所の再稼働の現状と水俣市の原子力災害対策について
3. 大型風力発電会社「肥薩ウインドファーム」の地域説明会での住民意見について

●木戸 理江

1. ごみ対策について
2. 防犯対策について
3. 防災活動について

●杉本 康宏

1. 水俣の水産業の現状について
2. 遊漁船の観光への活用について
3. ふるさと納税について

●吉野 誠

1. 子供の居場所について
2. 小児医療について

●牧下 恭之

1. 投票支援カードの導入について
2. 高齢者のごみ出し支援について
3. 高額療養費支給申請手続の簡素化について



小路 貴紀 議員
(真志会)



市街地付近に若者を含め市民が集える場所と 市役所出先機関を兼ね備えた施設の充実を

公共の施設及びサービスの機能強化について

問 図書館の築年数は築41年である。
答 年間入館者数の内、10代の若者の状況は年間2千人程度がコロナ禍で半減、現在は徐々に戻りつつある。
問 商店街に近い市街地付近の空きスペースに、図書館機能の一部を設けられないか
答 学習コーナーの移転で、私語や飲食が可能になると思われる。
問 住民票や印鑑証明書など窓口で取り扱う現金は年間いくらか
答 郵送分などを除いて約766万円である。

問 庁内業務における電子決済の状況は
答 窓口利用はできないが、オンライン申請や軽自動車税・固定資産税の納税は電子決済が可能になっている。
問 市民課窓口で電子マネー決済ができるよう検討してはどうか
答 市民約13000人がキャッシュレス決済を使用していると思われ、決済サービスの使用料や他市の運用方法を含め検討したい。
問 図書館機能の一部移転のみならず、平日夕方や休日に証明書類の手続きが可能となる、市役所の出先機関のような施設やサービスを期待したいがどうか
答 システムなどの費用面を抑えられる業務や相談窓口は可能かと思う。人の流れや商店街の賑わいを創出するには有効と考える。



市役所2階 市民課窓口

ごみの分別について

問 資源ごみ回収に対して自治会へ支払われる水俣市リサイクル推進事業助成金の推移は
答 コロナ禍の令和2年度は650万円、3年度847万円、直近の4年度は助成金上限の1060万円となっている。
問 高齢者や障害者への支援はあるか
答 独居世帯などで申請に基づき「ご免除

シール」を交付、未分別の燃やすごみと生ごみを収集している。
問 資源ごみ回収の弱者支援として、助成金を活用した新たな仕組み作りが必要では
答 本市の現状を踏まえ、他自治体の事例も参考に、支援や見直しが可能か検討したい。

中学校部活動の地域移行について

問 国及び熊本県の指針はどういうものか
答 国はガイドラインを策定し、令和7年度にかけて休日の部活動移行を支援、熊本県も同様の計画である。
問 本市取組の考え方はどうか
答 保護者及び教職員対象のアンケート調査を基に協議を開始し、令和7年度末を目途に

平日と休日を一括しての地域移行及び指導希望の教職員が携われる制度を考えている。
問 アンケートから読み取れる期待と課題は
答 期待は専門的な指導や希望種目の継続、課題は活動場所への送迎や活動を担う地域の受け皿となっている。
問 教職員の仕事の助け合いの意識を高める環境作りが重要では
答 指導を希望する、しないに関わらず、教職員の相互理解と協力体制を築きたい。



郡市中体連駅伝大会



平岡 朱 議員
(日本共産党)



大規模風力発電計画 市として反対の意思表示を

水俣の歴史と 教訓を伝える 取組について

【問】 水俣市は百間排水口をどのような場所と捉えているか
【答】 水俣市の歴史と教訓を伝える上で重要な場所として捉えている。
【問】 百間排水口の樋門撤去をめぐる「熊本県」と「水俣の歴史の遺構を残す会」で「文化財との位置づけの可能性も見据えて現場保存を前提に検討、具体化していく」等とした覚書を交わしているが、今後、市はこの覚書と同じ立場で動いていくか



百間排水口

【答】 百間排水口の遺構としての取扱については県において整理されるものと認識しており、市としても必要に応じて県と協議のうえに対応していく。
【問】 水俣市の歴史と教訓を伝える活動は非常に重要であり、水俣市こそ先頭に立つて取組を進めていくべきと思うがいかがか
【答】 水俣市の歴史と教訓を伝えることは、以前から重要なものと捉え資料館を整備するなど情報発信等に取組んでいる。引き続き取組を継続していく。

東京電力福島第一 原発事故の処理 水海洋放出に対 する水俣市の受 けとめについて

【問】 8月24日、東京電力福島第一原発事故で出たアルプス処理水の海洋放出が始まったが、水俣病を経験した水俣市としてこのことをどう受け止めているか
【答】 IAEAにおいて「国際安全基準に合致しており、人及び環境に対し、放射線影響は無視できるほどである」と結論づけられており、国においては内閣総理大臣自らがアルプス処理水の処分にあたって安全性を確保すると発信していることから、国の責任において安全に海洋放出が行われていると受け止めている。

大規模風力発電 計画について

【問】 本市で計画中の大規模風力発電事業のうち電源開発(株)の環境アセスメント手続きはどのように進んでいくか
【答】 今後、公聴会の開催、市長意見書の提出、県知事意見書の公表及び経済産業大臣へ提出後、経済産業大臣勧告が公表され環境影響評価準備書段階が終了する。その後、事業者は県知事意見と経済産業大臣勧告に従い事業計画を見直し、環境影響評価書を作成し環境アセスメント手続きを終えることになる。
【問】 本事業でどのような影響が考えられるか、市民生活にどんな影響を及ぼすか、住民にしっかりと知らされるべきである。水俣市が市民向けの説明会を行

うなど市民への積極的な情報提供を行うべきと思うがいかがか
【答】 説明会は事業者が実施すべきであり市で説明会を開催するつもりはない。
【問】 本計画は、絶滅危惧種への明らかな影響、土石流災害や工事車両の通過等による市民生活への影響など様々な不安がある。現時点で反対の意思を示すべきではないか
【答】 準備書を精査し市長意見の作成中である。県に対し必要な意見を述べる。





杉迫 一樹 議員
(I's 水俣)



全ての人とコミュニケーション がとれる水俣市へ

民間事業者の 合理的配慮提 供の義務化へ の対策と支援 について

問 令和6年4月から民間事業者の合理的配慮の提供が義務化されるが、市としてこの法律の重要性及び法改正についてどのように捉えているか

答 共生社会の実現を目指す上での重要な規範であり、共生社会の実現が一層推進されるものと期待する。

問 法改正により、生活環境の好転が見込めることや、民間事業者

への影響等はどのようなことがあると考えられるか

答 障害者にとっては、合理的配慮を求めやすくなるが、事業者にとっては費用負担や人員が必要となる。

問 民間事業者や市民への周知方法はどうか

答 民間事業者へは商工会議所を通して、一般の方には市報、ホームページで周知する。

問 障害者の利用が見込まれる店舗等に対し、設備の改修や物品等の費用の一部補助の検討、実施はできないか

答 国・県の動向を注視したい。



共生社会に向け たすべての人へ のコミュニケーション の円滑化 について

問 現在、本市の行政機関の各窓口や避難所などで、視覚・聴覚障害者、コミュニケーションが苦手な方や外国人等へは、どのような対応を行なっているか

答 わかりやすい言葉・表現に気を付け、表情を伺いながら丁寧に対応している。英会話が必要な場合は、国際交流員に協力を依頼する。

問 窓口対応職員の中に、日常的な英会話ができる職員はどれほどいるか

答 職員に英会話ができるかどうかは求めていないので、把握していない。

問 すべての人への相互理解・意思疎通の必要性・重要性は、どのように考えているか

答 多様な方々への対応が増えているので、重要だと考えている。

問 本市のホームページ上で「やさしい日本語」への変換機能を追加し、誰もがわかりやすく閲覧できるようにできないか

答 わかりやすい日本語で発信することは重要なので、他自治体の事例を参考にしながら検討していく。

問 行政機関や避難所、市内各店舗等へ、コミュニケーション支援ボードを制作し配布を検討できないか

答 すでに行っている自治体を参考にしたい。

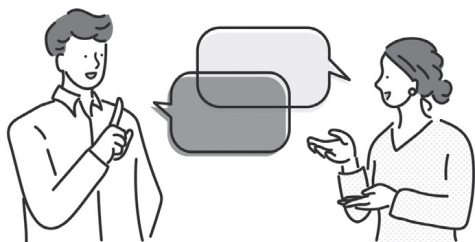
問 資格保有者には新たな給与手当をつけることも踏まえ、希望者を募り、手話通訳や英会話ができる職員の育

成をしないか

答 新たに手当を創設しての希望者を募ることは考えていない。

問 ICT機器の活用の可能性はどう考えているか

答 費用対効果を含め、同規模程度の自治体を参考に情報収集をした





森川 武治 議員
(自民新未来)



水俣市の「商業振興」「観光振興」について

「商業振興」について

【問】 現在の水俣市における空き店舗の状況はどのようになっているか

【答】 毎年度、市内商店街を対象に行っている実態調査によると、令和5年では13件となっており、ここ数年ほぼ横ばいとなっている。

【問】 水俣市における空き店舗対策としてどのようなものがあるか

【答】 本市においては、新たな事業所の増加を図ることを目的とし、水俣商工会議所と連携して創業支援事業を行っており、一定要件を満たせば、市の補助



金を利用可能となる。補助金では店舗借上料も対象で、商店街に加盟した場合、店舗借上料補助が通常12か月を24か月に延長措置をしている。

【問】 事業承継について、水俣市では事業承継マッチングツアーなどの取組がなされてきたが、今後どのような取組を進めるのか

【答】 現在、水俣商工会議所や熊本県事業承継・引継ぎ支援センターと協議を重ねるとともに、事業承継に特化した補助制度を検討している。

「観光振興」について

【問】 湯の児・湯の鶴の宿泊者数はどのように推移しているのか

【答】 また、どのような特徴があるか

【問】 令和2年・3年は、コロナ禍前の令和元年と比較して、5〜6割まで落ち込んだが、令和4年には7割まで回復。特徴として、湯の児温泉は、県内より県外の宿泊者が多く、8月の宿泊数が多い傾向にある。湯の鶴温泉は県内の割合が多く、5月や11月の宿泊者が多いという特徴がある。

【問】 湯の児・湯の鶴の今後の振興策として具体的にどのような取組があるか

【答】 本市の観光振興については、今後4年間の観光施策の方針となる「水俣市観光振興計

画」を策定し、取組を進めている。湯の児地域においては、海水浴場の砂場の整備、監視員の設置とともに、民間団体において「渚の交番」というマリナークティブティの拠点施設の整備が行われている。湯の鶴地域においては、地域が主体となり観光資源の磨き上げに取り組んでおり、湯の鶴地域を企業研修型のワーケーションの主なフィールドとして活用検討を進め、9月末にはモニターツアーを実施予定である。また、両温泉については、国民保養温泉地として指定を受けており、県内外への訴求を推進する。

【問】 「スポーツコミッションみなまた」は、どのような取組を行っているか

【答】 また、その取組によってどのような成果

【問】 「スポーツコミッションみなまた」は、恵まれたスポーツ資源・観光資源・交通アクセス等を活用し、スポーツ大会や合宿・イベント等の誘致により交流人口の増加を図るとともに、その効果を地域経済に波及することを目的としている。

【答】 なお、昨年度における大会や合宿等の受け入れ実績として24件、のべ約4000人の関係者が水俣を訪れ、宿泊施設や飲食業・商業施設を利用していただいている。





淵上 美緒 議員
(参政会)



空き屋対策、森林管理、コロナワクチンについて 市民の方と情報の共有を

空き家対策について

- 問** 水俣市の空き家の現状と実態はどうか
- 答** 令和3年度末時点で1089戸の空き家が存在、相続、費用面等の課題がある。
- 問** 本市の空き家対策はどのようなものか
- 答** シルバー人材センター等の団体と連携した空き家等の管理、空き家バンク制度をはじめとした空き家等への活用及び促進、若者・子育て世帯対象の空き家リフォームや住環境への悪影響が懸念される空き家への除却に対する補助金の創設。
- 問** 空き家特措法の改

正により、空き家を放置することで固定資産税があがるのか

答 法改正により適切な管理が行われていない空き家に対し、市町村から指導し、状態が改善しなければ住宅用地特例から除外となり結果的に固定資産税が増額する事となる。

問 若者世代が空き家や移住定住に関する相談を行いやすくするよう、地域おこし協力隊の制度も見据えながら、相談窓口を設置する意向はないか

答 地域振興課が電話やメール、窓口等で相談対応を行っている。若年層に特化した相談窓口は考えてまいる。

森林の管理について

問 本市の森林所有者が森林を今後どのように管理したいと考えて

いるかについて、市は把握されているか

答 調査対象森林の内約1237haの森林の意向調査を令和元年度から実施。結果は自分で管理したい26.8%、市に森林経営や管理の委託を検討したい28.7%、林業事業体への斡旋希望0.8%、所有者不明5.6%、回答なし35.8%。所有者不明については追跡調査する。

問 宮崎県都城市において東京ドーム約150個分の面積の森林が中国企業に買収された件を受け、地方自治体の安全保障として森林管理が重要になると思うが、林業事業体への斡旋や市への管理委託希望の森林所有者に市はどのような対応をしたいと考えているか

答 管理可能か、林業経営に適しているか等調査や確認の上、林業

事業体への斡旋や管理委託を進めていく。



新型コロナワクチンについて

問 秋開始接種XBB対応ワクチンとはどういうものか

答 オミクロン株XBB.1.5に対応した一価ワクチンで重症化予防が期待できる。

問 今回、58日間という短い期間で特例承認を受けた新しいワクチンなので副反応を訴える人も増えると思うが、それに対する支援策は考えているか

答 新型コロナワクチンに限らず接種後、稀に健康被害が起こる事があるので、健康被害が生じた場合に、予防接種法に基づく医療費、障害年金等の給付がある。

問 接種のリスクや接種後に亡くなられた方、その他被害等、他自治体のように周知できないか

答 接種対象者へ副反応のリスクと接種の効果の双方を記載した説明書を同封している。HPでは国が公表する情報等を確認できるように、見直しを行いたい。





藤本 寿子 議員
(I's 水俣)



水俣市の文化財を活かしたまちづくりを

水俣市の文化財を活かしたまちづくりについて

問 水俣市の指定文化財はどれ位あるか
答 30件ある。
問 市民が文化財に学ぶ講座などは行ってきたか
答 公民館で例年、文化財を学ぶ「いきいき教室」を開催している。
問 観光協会などの連携はあるか
答 作成中の「水俣市文化財保存活用地域計画」に観光など地域活性化に生かすことを記載する。
問 百間排水口は、吉

井正澄元市長の折から歴史遺産としての認識があった。水俣市は、今こそ、主体的に文化財として保存しないか
答 百間排水口だけでなく、水俣市の歴史、教訓を伝えることは重要と捉えている。水俣病資料館を含め、情報の発信等に取り組む。



袋にある千人塚

問 文化財保存からも郷土資料館が必要と思うがいかがか
答 有用ではあると思うが、多額の費用がかかるため困難である。

川内原子力発電所の現在の稼働状況と水俣の原子力防災対策

問 出水市などの協議は続いているか
答 鹿児島県内のみでの訓練となったため協議は行われていない。
問 熊本県との協議はあるのか
答 本年11月に開催の予定である。
問 川内原子力発電所運転延長については、鹿児島県などに意見質問は行わないのか
答 これは、国の方針でもあるため意見、質問は行う予定はない。
問 川内原発から、40kmから50kmの距離にある水俣は、避難しなければならぬ事態があるかもしれないが、避難計画は考えないか
答 国の原子力指針に変更がない限り市外へ

の広域避難計画は必要ないと考える。
問 今後も原子力災害対策について、訓練や学習会は行っていくのか
答 広域避難訓練や、専門家による原子力防災講演会への参加を熊本県、鹿児島県と協議する。

大型風力発電会社「肥薩ウインドファーム」の地域説明会での住民意見について

問 地域説明会ではどのような意見があったのか
答 土砂災害、水源の枯渇、河川の汚濁、湯の鶴温泉街への工事車両の通行、低周波の影響などである。
問 地域説明会では、方法書に対する市長意見に答えていない所が

あると質問があったが、どの点に答えていないと思うか
答 森林伐採による水源涵養力の低下による水源への影響、土砂災害に対する地質調査、超低周波音調査結果におけるZ特性値の記載などである。

問 開催の申し入れのある地域においては、開催するよう市に助言して欲しいがいかがか
答 事業者に実施について確認したが、未定であると聞いている。



平町通り



木戸 理江 議員
(真志会)



ミサイル訓練実施や防犯カメラ設置など 地域住民の安心安全に新たな前進を望む

ごみ対策について

- 問** 自治会での共助で、世帯数や地域ごとに異なる部分はどう改善できるか
- 答** 地域ごとに異なる共助の違いに対応することは困難だが、引き続き自治会や地域のご理解とご協力をお願いしていく。
- 問** 具体的なごみの回収や出し方に工夫が必要だが、良い案はないか
- 答** 長年定着の方法を維持しつつ、他自治体の事例等も参考にしながら検討していく。
- 問** 第6次水俣市総合

計画ではどのような見直しの可能性があるか

答 一例は施設や整備の更新等があり、市民の皆様の負担軽減となるような可能な対応を検討していく

問 災害ごみの運営方法の検討はしているか

答 候補地として浄化センター敷地内等計画し、運営方法も関係者で対応計画している。

防犯対策について

- 問** 防犯カメラの映像が犯罪の解決に繋がったケースはあるか
- 答** 捜査手法としてチェックするため、ある。
- 問** 山間部や地域の境に防犯カメラを設置する事は検討しないか
- 答** 現在は地域での防犯灯設置に対し費用の一部を助成しているため、まずは防犯灯の設

置を推進していきたい。

問 自治会で自主的に防犯カメラを設置しているところもあり、今後犯罪抑止力や地域住民の安心な暮らしのための防犯カメラ設置の助成予定はないか

答 防犯灯及び防犯カメラ双方の効率性・有効性を比較し、地域の実情を考慮しながら判断したい。



ミサイル訓練に参加した防災士部会

問 学童のキャパシティや支援員の負担はないか、カメラ設置により負担軽減と安心安全に繋がるケースは想

定できないか

答 必要なスペース確保に努める等準備をしている。カメラ設置についてもトラブルの事後把握には繋がると思いますが、設置が適当かどうかは今後判断していく。

防災活動について

- 問** 自主防災組織連絡協議会と防災士はどのような取組みをおこなっているか
- 答** 避難誘導訓練や自主的な研修会の実施、地区防災計画の整備など、防災士部会は防災講話の実施や訓練の参加・サポートなどを行っている。
- 問** 市民に身近な防災活動としてどのような事を行っているか
- 答** シェイクアウト訓練やミサイル訓練への参加・サポート、また11月には水俣市防災

フェスタが開催されるので、市民はじめ各団体にも参加してもらい防災への理解促進を図りたい。



庁舎内の防犯カメラ

- 問** 避難所にストレス無く入れるように改善できる点はあるか
- 答** 要望があれば、必要に応じて配備できるよう準備している。
- 問** 市民が防災について気をつけるべきところは何か、本市や自主防災組織が手伝える防災への準備はあるか
- 答** 災害に備え各々が地域の特性等把握し避難行動に対し準備・確認しておくことが大切。本市で指導も可能。



杉本 康宏 議員
(真志会)



水俣の水産業の現状は危機的状況

水俣の水産業の現状について

問 過去のピーク時の漁獲量と過去5年間の漁獲量はどれくらいか
また、主な魚種は何で、どれくらい獲れているか

答 過去のピーク時の漁獲量は昭和29年1319トン、過去5年間の漁獲量は平成29年56トン、平成30年48トン、平成31年29トン、令和2年72トン、令和3年122トン、主な魚種はシラス、タチウオ、アジ、マダイである。

問 水俣市は水産振興対策としてどのような支援を行っているか



答 ヒラメ、マダイ、カサゴ、ガザミ、クルマエビ、アジアカエビの稚魚放流、海底清掃耕うん、食害駆除、水俣漁師市、恋路カキのブランド化に向けた取り組み、水産加工品の商品開発・販売促進に係る取り組みを支援し、昨年度は漁船の燃油代の補助を行った。今年度も同様に実施予定。湯堂漁港・茂道漁港の施設整備も行ってきたが、今年度は丸島漁港船揚場の修繕費用の一部助成を行う。

遊漁船の観光への活用について

問 湯の児の観光釣り船のような遊漁船を活用した観光客への利用促進に取り組むことができないか

答 湯の児地域においては、以前から湯の児釣船組合が主体となり、タチウオ釣りや花見船といった船が運行されている。新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、大の影響を受ける中、昨年末に観光浮棧橋が破損したこともあり、今年の春は花見船をはじめとした運行が中止となった。観光浮棧橋においては現在、年内の復旧を目指し修繕工事を行っている。今後復旧する観光浮棧橋を有効活用する中で、海を活用した観光コンテンツの開発についても力を入れていきたいと

考えており、遊漁船を活用した遊覧や海で繋がる観光ルート等を検討している。魅力的な商品化に向けた取り組みを進めるため、引き続き湯の児釣船組合やみなまた観光物産協会と協議を重ね、これまでに以上に情報発信を強化し、新たな誘客に繋げていく。

ふるさと納税について

問 現在の水俣市のふるさと納税額はどれくらいか

答 過去3年間の寄付金額は令和2年度1億6022万3757円、令和3年度2億6945万1000円、令和4年度1億9697万3005円。

問 阿蘇市が宮崎県都市の職員を招聘して勉強会を開催しているが、水俣市もこのよう

な取組ができないか

答 本市では、令和4年度にふるさと納税業務を委託している中間業者が水俣市内の返礼品提供業者向けの勉強会を開催した。令和3年度と比較し、令和4年度は寄付額が減少しており、寄付額を増加させるために市内の返礼品提供事業者の新規開拓や、新規返礼品登録の働きかけ、広報活動等を継続して行う必要があり、ふるさと納税先進自治体の事例等も参考にしながら、ふるさと納税の寄付額増加に繋げていく。





吉野 誠 議員
(こども未来会)



子供の居場所と地域の小児医療 について

子供の居場所 について

問 学童クラブの校区ごとの設置状況は

答 一小、二小、袋小に公設学童クラブ、市が業務委託の民設学童クラブは葛渡小学校区に1施設、一小校区に3施設ある。

問 職員配置の基準は

答 児童40人以下の支援の単位ごとに2人以上を配置、このうち最低1人は放課後児童支援員が必要。

問 学童クラブ利用者数の総数と待機児童数の推移、把握はどうか

答 令和5年度294人。また待機児童数は

令和5年度およそ30人とどちらも増加傾向。

問 今後の待機児童の解消の方策について

答 放課後児童支援員は14時から17時中心の就労となるため確保は困難。求人情報掲載や、市HPの活用、自治会長会議で声かけ。他公設学童クラブも学校と協議を行い必要なスペースの確保に努める。

問 水俣市内の子供だけで過ごせる施設はどのようなものがあるか

答 市立図書館、総合もやい直しセンター、もやい館、市立総合体育館、子どもセンター、ふれあいセンター、久木野ふるさとセンター、愛林館、環境センター、民間の施設としてオリープの木。各小中学校の運動場、地域の公園、エコパーク水俣。

問 学校のプール開放の状況はどうか

答 水俣市内で3校。



第二小学校は10日間開放で230人。水東小学校は9日間の開放で1日平均20人。久木野小学校は午後のみ10日間の開放で1日平均7、8人の利用。

問 学童クラブがない校区などの児童について市はどのように考えているか

答 そのような校区の一部で自主事業として児童の放課後の見守りがある。要望や対応する団体等があれば居場所の確保につなげたい。

総合医療センターの小児科の現状

問 外来患者数の状況はどのようなか

答 令和4年度の1月平均が658.5人。令和5年度は7月までの月平均が835.5人。令和4年の同時期の月平均670.5人と比較しても増えている。

問 受診の受付時間とその診療内容

答 午前の診療として受付が8時から11時まで一般外来診療。午後の診療は13時30分から15時まで受け付けているが基本的に予約制。喘息やアレルギーなどの特殊外来や、予防接種、乳幼児健診などに対応している。これまでに3名の小児科医師で対応していたが本年10月から医師が2名体制

地域の小児科 について

となる。

問 小児受診できる医療機関はあるか

答 総合医療センター以外に深水医院、山田クリニック、市川内科クリニック。

問 小児科医が3名から2名になるとのことだが今後の対応は

答 水俣市とも連携し熊本大学と関係機関に医師の確保について要望を行う。

問 小児受診できる医療機関の周知について

答 必要と感じているような周知ができるか関係機関とも相談していく。





牧下 恭之 議員
(公明党)



高額療養費支給申請の簡素化を

投票支援カードの導入を

問 本市も投票支援カードを製作し、導入する考えはあるのか

答 投票受付時に支援が必要な方とのコミュニケーションツールとしての「コミュニケーションボード」及び「投票支援カード」については導入していない。障害のある方がより円滑に投票できるように、まずは、「コミュニケーションボード」を次回の選挙から導入したい。

問 障害のある方で期日前投票所の入口の一步が入れない人のため

に別室での投票ができないか

答 期日前投票所の決定は、公職選挙法の規定に基づく告示事項であり、現在、別室での投票は考えていない。

問 山間部への移動期日前投票所の開設がでないか

答 山間部の期日前投票は3割から4割の方が投票している。現在は考えていない。

問 水俣市選挙管理委員会として、投票率アップにどう取り組んでいくのか

答 今後も地域、学校及び水俣青年会議所と連携し、引き続き現在の取組を進めていきたい。

高齢者のごみ出し支援を

問 高齢者のごみ出し支援に熊本県内で取り組んでいるところがあ

るのか

答 熊本市や山鹿市において、一定の要件を満たす対象者に対して、自宅の玄関前などで個別にごみを収集する支援に取り組んでいる。

問 水俣市の高齢者のごみ出し支援の現状と今後の取り組みは

答 申請に基づき、ごみ収集シールを交付し、燃やすごみと生ごみが分別できていなくても収集している。月1回の資源ごみの日に、近所の住民や、環境学習の一環として中学生が高齢者のごみ出しの支援をしている。また、

介護保険制度で訪問介護員等が、生活援助の一連のサービスの中で、ごみ出しの支援をしている。今後も継続していく。

問 早急に高齢者のごみ出し支援を導入すべきだと思いがいかがか

答 他自治体の事例等

も参考に、どのような支援や見直しが可能か、検討したい。



高額療養費支給申請の簡素化を

問 国民健康保険における高額療養費の支給申請手続きは、どのようになっているか

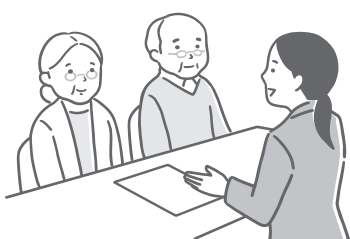
また、自己負担額の上限に対する個々の問い合わせには、どのように対応しているか

答 国民健康保険の世帯主の方は、「高額療養費支給申請書」に医療機関の領収書を添えて、申請で払い戻しを受けられる。自己負担

限度額は、個人情報の関係から、窓口にて本人確認を行ったうえでお答えする。

問 八代市では、国民健康保険において、高額療養費の支給申請手続きが簡素化されているようだが、近隣市町の状況はいかがか

答 八代市では、国民健康保険法施行規則の改正を受けて、令和3年10月から、初回のみ専用の申請書を出し、自動で指定の口座に振り込まれている。県内14市中8市が簡素化を実施している。



議会の主な動き

(令和5年8月1日～10月31日)

- 8月6日 第48回みなまた競り船大会
- 9日 議会運営委員会
- 24日 議会運営委員会
- 31日 議会運営委員会
令和5年第4回水俣市議会定例会開会
各派代表者会議
- 9月12日 一般質問
- 13日 一般質問
- 14日 議会運営委員会
一般質問
- 15日 各常任委員会
- 19日 全員協議会
- 21日 議会運営委員会
令和5年第4回水俣市議会定例会閉会
- 28日 水俣芦北広域行政事務組合議会定例会

- 10月5日 議会だより編集委員会
- 11日 水俣市主任介護専門員との意見交換会
- 12日 議会だより編集委員会
- 13日 総務産業委員会(令和4年度水道事業会計及び公共下水道事業会計の決算審査)
- 16日 厚生文教委員会(令和4年度病院事業会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療及び介護保険特別会計の決算審査)
- 18日 議会だより編集委員会
- 23日 一般会計決算特別委員会(令和4年度一般会計の決算審査)(～25日)

他市町村からの視察

(令和5年8月1日から10月31日)

- 8月2日 京都府木津川市議会・八幡市議会・京田辺市議会
みなくるバスの運営について

市議会ホームページから議会の動画や会議録をご覧ください！

水俣市 議会

検索

Q. 市議会の様子を見てみたいけど？

A. 当日の中継や過去の議会も見られます！

水俣市議会ホームページから
「議会インターネット中継」
をクリック！



Q. 質問や答弁の内容を調べたいんだけど？

A. 質問や答弁のキーワードで検索できます！

水俣市議会ホームページから
「水俣市議会会議録検索」
をクリック！



インターネット中継、会議録検索で不明な点は市議会事務局(TEL61-1661)までお問い合わせください

議員のひとこと「私のモットー」

(議席番号順)

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| ① 平岡 朱 継続は力なり 日常に感謝 | ⑨ 高岡朱美 相談は絶対に断らない 何かできないか考える |
| ② 杉迫一樹 一技千回 | ⑩ 藤本寿子 「百年先の水俣」のために生き、行動する |
| ③ 淵上美緒 和を以て尊しと為す | ⑪ 小路貴紀 目配り気配り心配り 一歩先を読んだ行動 |
| ④ 吉野 誠 半ばは自己の幸せを、半ばは他人の幸せを | ⑫ 桑原一知 自分と未来は変えられる |
| ⑤ 杉本康宏 「日進月歩」日々努力し進歩することです | ⑬ 真野頼孝 善因善果 悪因悪果 自因自果 |
| ⑥ 森川武治 常にチャレンジャーで在り続けたい | ⑭ 牧下恭之 命を守る予防対策に取り組んでいます |
| ⑦ 木戸理江 苦あれば楽あり 乗り越えられない事は無い | ⑮ 田口憲雄 市民の声に「即談、即決、即行動」 |
| ⑧ 岩村龍男 平常心で冷静に！6ミニッツ | ⑯ 松本和幸 継続は力なり！市民のために頑張ります |

編集後記

今年も残すところ二か月となりましたが、新年に目標を立てた方は、その達成は出来ましたか。

議会では当初予算を組んだのち、市政の状況に沿った補正予算が組まれ、私共議員が各委員会にて説明を求め、議決されていきます。その都度必要とされる予算の審議は重要な業務の一つで、市民の皆様の安心安全な暮らしを保証するべく、活発な議会活動を進めて参ります。

その中で、議員をもっと身近に感じて頂きたく、紹介コーナーを新設しました。各々の個性を感じて頂き、気軽に声かけ下さい。今月はローズフェスタや防災フェスタなど、屋外のイベントも目白押しです。過ごしやすいくこの季節を存分に楽しみましょう。

編集委員(委員は五十音順)

- 委員長 木戸 理江
- 副委員長 平岡 朱
- 委員 岩村 龍男
- 藤本 寿子
- 森川 武治
- 吉野 誠

みなまた市議会だよりは再生紙を使用しています。

お問い合わせ 水俣市議会事務局 〒867-8555 熊本県水俣市陣内1-1-1

TEL 0966-61-1661 FAX 0966-62-0987